



YMI

戦略 2032

親睦と地域社会への影響力における卓越性

戦略 2032 は、ワイズメンズクラブ国際協会 (YMI) を、公平で持続可能な世界を築くために、互いに刺激し合い、協力し合って、親睦と地域社会への影響力において卓越した組織とするための 10 年間の青写真です。戦略 2032 は、YMI が、創立から 2 世紀目を迎えるにあたって、集団として成長し、世界に永続的で前向きな変化をもたらしたいという願いを込めています。

2032 年の YMI

1. 価値観に基づく、会員とその家族の包摂的な親睦活動が行われている
2. 多様性を受け入れる、地域社会に根ざした奉仕クラブの活気ある連合体である
3. 100 カ国、2,500 都市/地域社会において強力な存在感を示している
4. 適切な存在であり続け、若い会員を惹きつけることによって、継続的に成長している
5. 健康、環境、教育の分野で、目に見えるポジティブな影響を与えている
6. YMCA とそのミッションの世界的なパートナーとして活動している
7. すべての人々にとって、公平で持続可能な世界のために行動している



戦略 2032 について

ワイズメンズクラブ国際協会(YMI)は、トレード YMCA の昼食会のクラブが、ユニークな価値観を共有し、世界に大きな影響を与える人々のグローバルな団体に発展したものです。ワイズメンという名前は、無私の奉仕と犠牲的な寄付の代名詞となり、私たちは、それを義務として認識することで、1 世紀以上にわたって、世界中の多くの人々の生活に関わり、元気つけてきました。YMI は、一貫して、普通の人々が自分自身や他の人々の生活に驚くほどの変化をもたらすことができることを示してきました。YMI は、世界最大の青少年奉仕団体である YMCA を無条件に支援することを設立の目的とした運動です。私たちは、YMCA とそのミッションに対する継続的な忠誠と支援を示しながら、ニーズに基づいた活動やプログラムを行い、完全に独立したダイナミックな組織として自らを定義し、長年にわたって、私たちの務めと影響力は、飛躍的に発展してきました。私たちは、YMCA との関係の伝統に忠実であり続け、ミッションパートナーとして協力することで、HIV/AIDS、マラリア、そして最近では新型コロナウイルスなど、様々な世界的課題に一丸となって立ち向かっています。私たちは、国連の「持続可能な開発目標」(SDGs)の実現に取り組んでいます。YMI は、特に戦争や自然災害などの危機に対して、強靱、迅速、信頼できる奉仕活動を行っていることを誇りにしています。

創立 100 周年に向けて、2009 年に「2022 年に向けて」という目標が、主要な国際事業主任によるチームによって策定され、目標達成のための戦略が練られました。その中で、クラブ会員数 5 万人、世界 100 カ国に拠点を持つというエクステンション目標に、大きな焦点が当てられました。

2016 年に「2022 年に向けて」は、「2022 年とそれ以降に向けて」と改められ、チームの構成は、積極的に熱心な過去の国際協会のリーダーを取り込むように変更されました。2019 年には「チャレンジ 22」という具体的な実施計画が策定され、ブランド認知とアイデンティティ、レガシー(遺産)、YMCA との連携、エクステンションを含む 7 つの重点分野を定めました。

過去数年間にわたり、一貫したコミュニケーションと YMCA との協力関係の改善を通じて、会員内外の YMI に対する好感度を高めることに大きな進歩を遂げました。しかし、エクステンションの目標を達成するには至っていません。新型コロナウイルス感染症の発生により、予想外の新たな課題が発生しました。

今こそ、ミッションパートナーとしての YMCA とのより強力な関わりを実現すること、集団としての影響力と世界的な認知度を高めること、国際的な奉仕団体としての遺産を確保することのために、私たちの努力を新たにするときです。新しい世紀を迎えるにあたり、YMI は、過去の遺産を守ることと、100 年の経験を活かして、明るく、大胆で、活気のある運動として前進することに、同じように誇りを持っています。戦略 2032 は、新しい世代の地球市民を惹きつけて、私たちのユニークな親睦を発展させ、活力を与え、すべての人々にとって公平で持続可能な世界のために知的、情熱的、利他的に共に働く者による、価値があり、活動的で影響力のある運動であることを確実にしたいという願いから生まれました。

守るべきこと

- 私たちの親睦
- 私たちの地域社会・市民活動への積極的な参加
- クラブの個性と自主性
- 私たちの国際性
- 私たちの基本的な価値観
- 私たちの YMCA への忠誠心



現代化すべきこと

- 私たちのアイデンティティーと広報戦略
- 私たちのクラブの親睦と活動
- 私たちの奉仕モデルとクラブの目的
- 私たちの内外との連携方法
- 私たちの YMCA とのパートナーシップモデル
- 私たちのファンドレイジングモデル
- 私たちの国際本部の機能
- 私たちの国際憲法
- 私たちのニューノーマル下での運営体制

影響を与える領域

YMI は、歴史的にその影響力を次のように定義しています。

- 会員の自己啓発とクラブ会員の親睦
- 世界中の多様なコミュニティと YMCA に奉仕すること

YMI の活動範囲は、従来から広く分散していたため、ある意味、決定的なブランド・アイデンティティーの確立を妨げてきました。近年、国連の「持続可能な開発目標」(SDGs) が注目され、その 17 の目標に沿った活動を行うことが求められています。ポスト新型コロナウイルス下のシナリオおよび新しい世紀を迎えるにあたり、私たちは、世界の現実、メンバーの現在の情熱、若い世代の優先順位に目を向けました。その結果、私たちは、次の 10 年に向けて、私たちの運動に対する理解と認識を深めるために、以下の 3 つの領域に、奉仕活動の重点を置くことを決定しました。ヒールザワールド(「世界を癒そう」)の傘下に置かれる 3 つの領域は、以下のとおりです。



YMI 国際貢献プロジェクト

この枠組みの中で、世界共通の国際貢献プロジェクトとして、ロールバックマラリア (RBM) を継続します。私たちは、2009 年以来、マラリアの世界的な撲滅を目指すさまざまな国際的パートナーシップに投資し、長年にわたってこのプログラムに取り組んできました。これは、他の組織とは一線を画す取り組みであり、保健と環境の両分野に影響を与える、今日的な取り組みでもあります。財政的な関与にとどまらず、私たちは、マラリアに関する認識や予防に関する教育を提供して、唱道活動を強化することで、影響力を高めるよう努めたいと思います。私たちは、生物多様性の保全を優先し、環境的に公平な方法で蚊の発生を抑制するための努力を奨励します。抗マラリア技術の進化に積極的に貢献し、予防接種ができるようになった際には、最前線に立ちましょう。RBM を支援する新たな取り組みに加え、地域の各クラブに対しては、健康、環境、教育の向上につながるコミュニティ内のプロジェクトを行うよう奨励いたします。ま



た、国際的なレベルで、クラブの規模や地理的な違いにかかわらず、すべてのクラブが実施できる具体的なキャンペーンや共同プロジェクトが展開される予定です。

私たちのビジョン

公平で持続可能な世界のために積極的に活動し、価値観に基づく卓越したグローバルな親睦団体であること

私たちの使命

YMI は、所属クラブが、親睦、健康・環境・教育の分野のコミュニティーのプロジェクトおよび世界の YMCA の使命に協力することを通じて、世界に前向きで永続的な変化をもたらす包摂的な国際協会です。

私たちの価値観

YMI は、イエス・キリストの教えに基づき、愛、思いやり、犠牲、無私を基本的価値観として掲げています。

私たちのモットー

強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う

目標

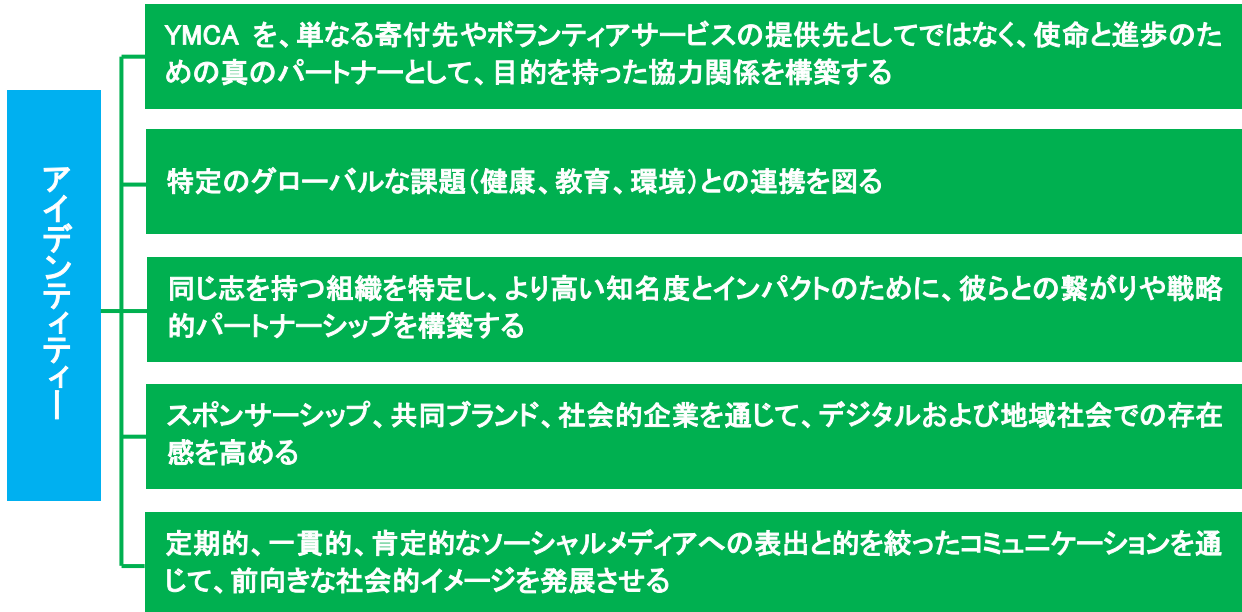
私たちのクラブは、私たちの土台となるレンガです。私たちの国際的な運動の枠組みを支えるためには、各クラブとそのメンバーの誠実さ、情熱、関与が不可欠です。今後 10 年間の全体的な目標は、活気があり、目的意識が統一され、前向きな、強固でつながりのある、よくサポートされたクラブの発展を通じて、親睦とコミュニティーへの影響において YMI の卓越性を構築することにあります。



鍵となる戦略

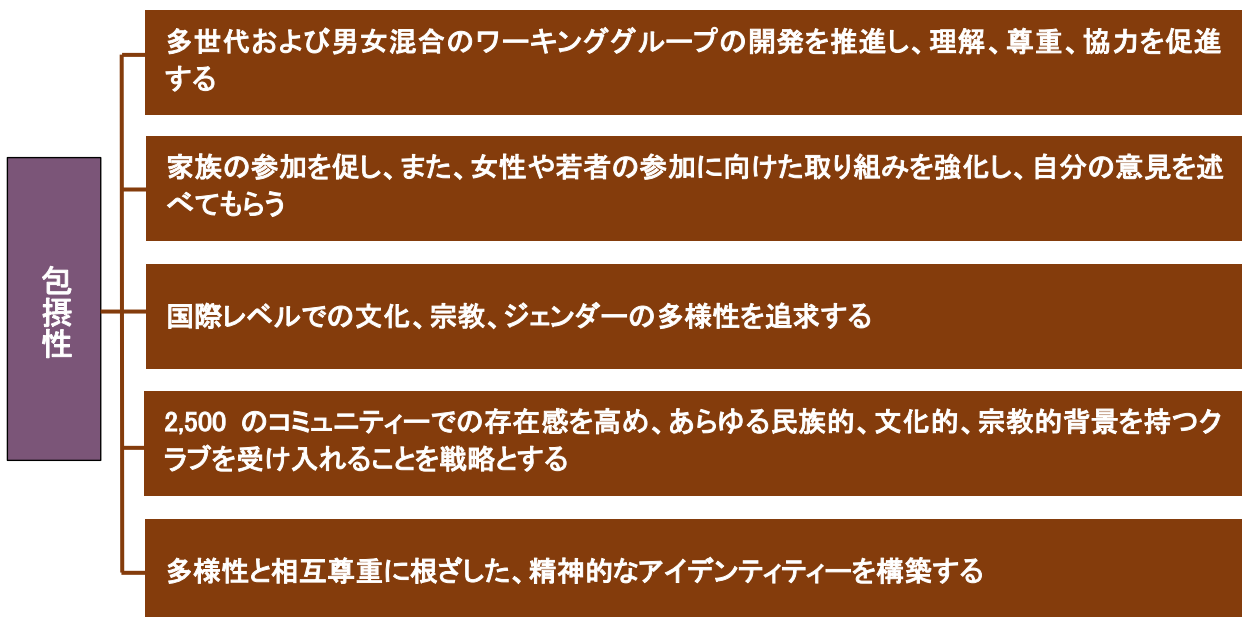
アイデンティティー (Identity)

私たちは、会員を惹きつけ、維持する能力は、強く、明確で、独立した、公的なアイデンティティーによると認識しています。私たちは、次のような方法でブランドの強化に努めます。



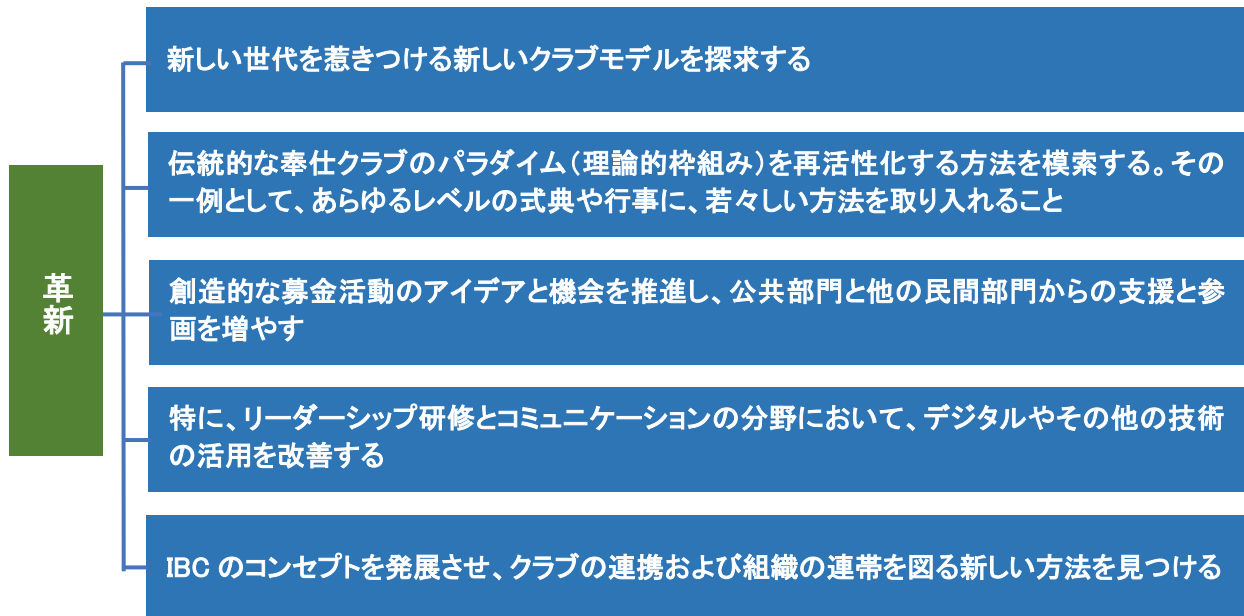
包摂性(Inclusivity)

YMI は、あらゆる信仰を持つ人々が、友人として相互の尊敬と愛情を持って、友として共に働く世界的な友好団体です。YMI は、私たちのビジョンを共有し、使命を受け入れる全ての人を歓迎します。そのためには、ジェンダー、文化、人種、宗教的な配慮を優先し、これが私たちのアイデンティティーの明白かつ重要な一部となるような取り組みを強化する必要があります。私たちは、次のような方法で、包摂性を確保するよう努めます。



革新(Innovation)

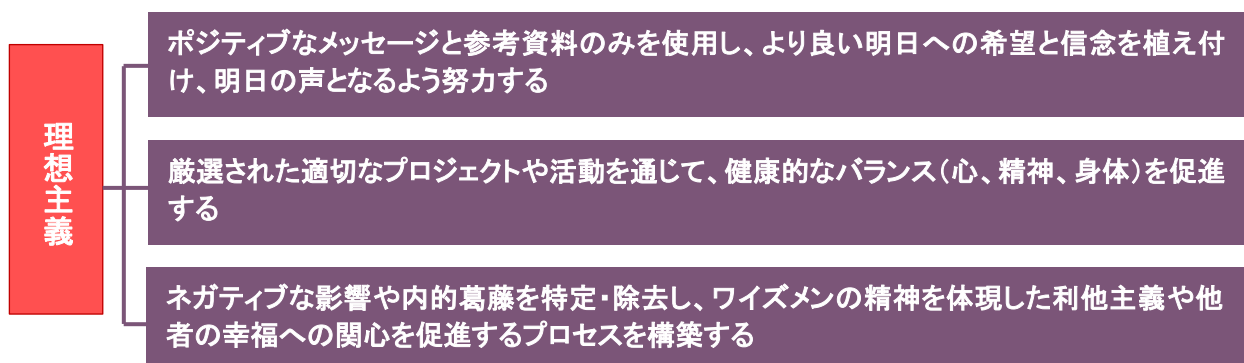
次の 100 年に向けて、YMI は、創造的で、変化をいとわない存在でなければなりません。今こそ、他の比較対象組織との差異を明確化するために、私たちの運動を現代の状況の中で再定義するときなのです。他を真似るのではなく、新しい道筋と伝統を作り出し、今の世代にとって魅力的な存在とになるよう努力しなければなりません。私たちは、次のように革新を図ります。



理想主義(Idealism)

ワイズメンズクラブのメンバーシップの基本は、人格であり、犠牲的利他主義で表現される理想主義です。(1930)

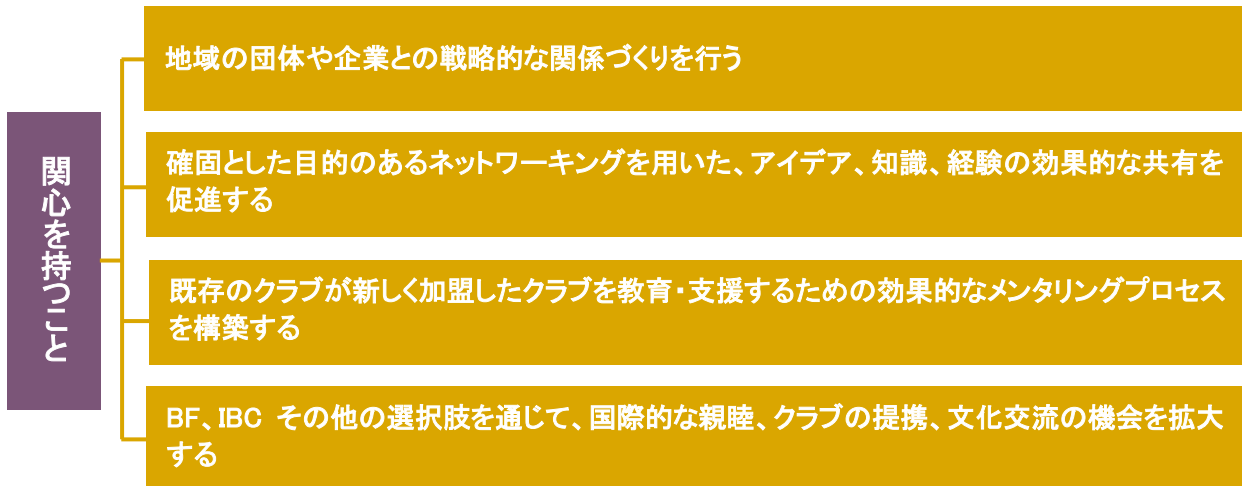
YMI は、積極的な理想主義に基づいた運動として発展してきました。これは、今でも私たちのアイデンティティの本質的な要素です。次の 100 年に向けて前進するとき、私たちは、現実的な楽観主義へのコミットメントを再確認し、希望を持って、偏見を持たず、できるときに、できる場所で、世界中の人々の生活を向上させるために行動します。私たちは、次のように理想主義を貫きます。



関心を持つこと(Interest)

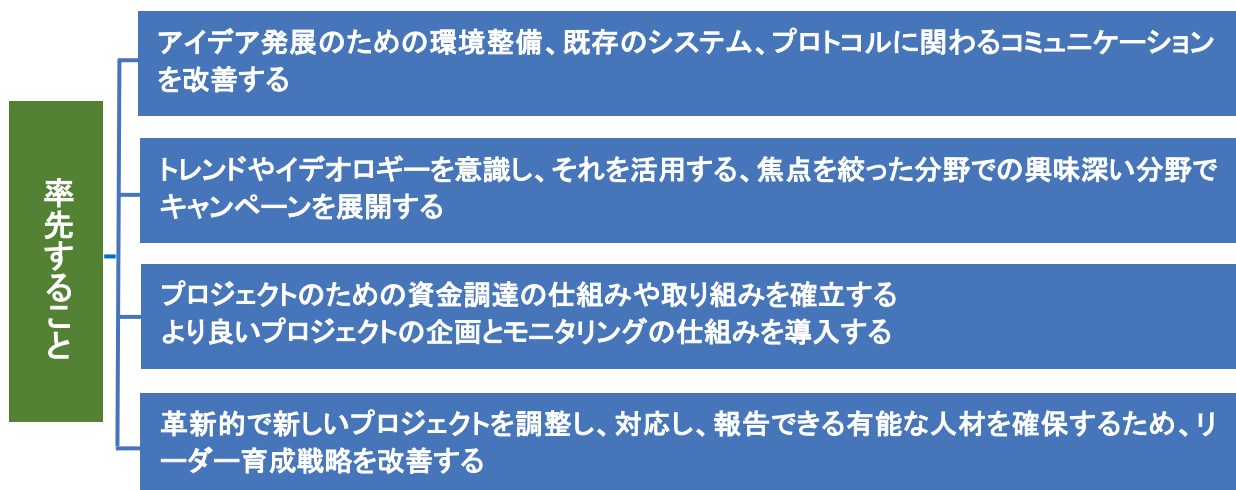
ワイズメンは、まず、他者の幸福に関心を持たなければなりません。ワイズメンが仲間内で許容できないことの一つは、世界情勢や他の国や人の問題に時間をかけず、関心を持たない人です・・・(ポール・ウィリアム・アレクサンダー 1951)

YMI は、設立当初から他者を助け、支援することに基づいた組織でした。これは、貧しい人々のためのプロジェクトに限らず、私たちの考え方や生き方にまで及んでいます。私たちは、既存のメンバーだけでなく、地域の人々にも私たちの運動に関心を持ってもらえるような活動を行います。



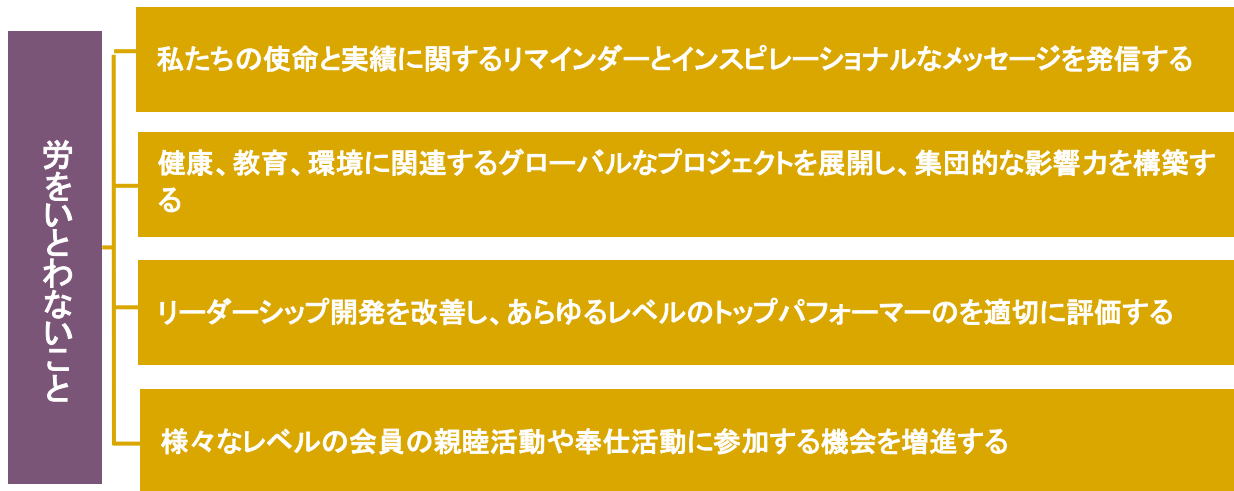
率先すること(Initiative)

YMI の会員は、アイデアを発展させ、それを実行に移すこと、計画を立てそれを実行すること、単に提案に従うだけでなく、提案者となることが期待されています。これは、私たちの役員就任式式文にもあり、私たちの国際的組織にも言えることです。YMI のメンバーは、自分たちを取り巻く世界をより良くするために、積極的に取り組んでいます。YMI は、この歴史的な運動に新たな資源と展望をもたらすために、次のような新しい取り組みを行います。



労をいとわないこと(Industry)

YMI のクラブの会員は、私たちの運動に全面的にコミットし、規模や性質にかかわらず、すべてのタスクや事業を等しく重視する人たちです。ワイズメンズクラブ国際協会では、このような考え方を国際レベルで徹底させるため、以下のような形で勤勉さの改善に取り組んでいます。



行動への呼びかけ

戦略 2032 の目的は、ビジョンの実現に向け、私たちの使命を果たすために、良識的で実現可能かつ意欲的な方法を開発することです。インスピレーションを受けた会員とは、活動的な会員であり、私たちの活動に対する熱意を分かち合い、奉仕活動を行うことで、親睦と地域社会への影響において卓越した組織を築き上げる人たちです。組織のすべてのレベルにおいて、ミッションと集団的な影響力のパートナーとして、YMCA との、目的を持った協力関係を模索します。

第 1 段階では、以下の優先項目とそれに対応するクラブの課題が提案されています。

フェローシップ

- 良い結果を導くような環境を提供することで、家族、青少年、文化的な親睦を深める。
- クラブ間の集いを推進する/IBC や親睦を推進する。
- ワイズメンズクラブ国際協会の国際/地域/区/部の懇親にコミットする。

リーダーシップ

- クラブ会員の個人的および専門的なリーダーシップ開発のための機会を強化する。
- 組織の遺産、理念、使命を認識した上で、研修の機会を提供し、次世代のリーダーを育成する。
- 影響力、情熱、誠実さ、活動性を備えたリーダーを育成する。



コミュニティーインパクト

- 健康、環境、教育の分野でコミュニティーに影響を与えるプロジェクトを実施する。
- 集団的な影響力のため、YMCA との目的を持ったパートナーシップを構築する。
- リソースを共有し、影響力を高めるために協力し合うことで、地域住民のビジネスや他の組織との戦略的な協力関係を構築する。
- 影響力についての良い成果を共有する。

グローバルインパクト

- 健康、環境、教育に関する唱道キャンペーンを実施する。
- 国際協会の主要な国際プログラム (ASF、BF、EF、RBM、TOF) のための資金を調達する。
- 国際協会の国際的なプロジェクトを支援し、関与する。

成長

- 質の高い会員と男女のバランスに重点を置く。
- 地域社会のあらゆる多様性を受け入れる包摂的な組織となる。
- 会員の勧誘と維持をクラブの最優先事項として継続する。
- 新クラブの結成を支援し、使命と影響力において成長するよう指導する。

クラブ、部、区、地域も同様に、この戦略に沿って活動を行うことが奨励され、集合的なビジョンを達成するために、様々なレベルでの具体的かつ測定可能な年次目標を導入する予定です。

2022年5月 国際議会にて採択

